

症例演習

責任者名：林 誠(歯科保存学Ⅱ 教授)

学期：前期

対象学年：6年

授業形式等：演習

◆担当教員

各講座の学習指導委員が担当する。

林 誠(歯科保存学Ⅱ 教授)

今村 佳樹(口腔診断学 教授)

藤田 智史(生物学 教授)

黒川 弘康(歯科保存学Ⅰ 准教授)

関野 麗子(歯科麻酔学 助教)

松本 邦史(歯科放射線学 准教授)

篠塚 啓二(口腔外科学Ⅰ 助教)

雨宮 俊彦(歯科放射線学 助教)

白土 博司(口腔外科学Ⅱ 助教)

武井 浩樹(小児歯科学 助教)

稲葉 瑞樹(歯科矯正学 助教)

鈴木 里奈(歯科矯正学 兼任講師)

小峰 太(歯科補綴学Ⅲ 准教授)

大山 哲生(歯科補綴学Ⅱ 専任講師)

伊藤 智加(歯科補綴学Ⅰ 専任講師)

浦田 健太郎(歯科補綴学Ⅰ 助教)

蓮池 聡(歯科保存学Ⅲ 助教)

羽鳥 啓介(歯科保存学Ⅱ 助教)

野間 昇(口腔診断学 准教授)

安田 裕康(歯科補綴学Ⅱ 助教)

◆一般目標 (GIO)

歯科医師国家試験に対応するための臨床的知識を修得するために、過去に出題された歯科医師国家試験の臨床実地問題に対する理解を深めることによって学力の一層の向上を図る。

◆到達目標 (SBOs)

- ① 歯科基礎医学の知識を使用できる。
- ② 歯科臨床医学の知識を使用できる。
- ③ 臨床実地科目の知識を使用できる。

◆評価方法

症例演習試験の得点で評価する。

再試験および追試験は行わないため、欠席することのないよう日頃から体調管理を心掛けること。

なお、症例演習試験問題については、統合VIa試験の解説時間内でフィードバックとして解説を行う。

遅刻，欠席を認めない。出欠席を確認した時点で不在の場合，欠席扱いとする。

欠席が5時限以上の場合，理由と事情を鑑みて課題を課す，減点，受験停止などの措置を行う。

欠席，公欠，忌引等の場合，登校後速やかに（欠席予定の場合は事前に）教科担当責任者まで欠席届等を提出すること。なお，欠席届を確認し，正当かつやむを得ない理由によるものと判断された場合のみ，欠席を解除することがある。

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
林 誠	月曜日 17:00～18:00 歯科保存学第Ⅱ講座研究室	03-3219-8142	各講座の学習指導委員が担当する。教員が多数のため，オフィスアワーは教科担当責任者のみ記載してある。必要に応じて各担当教員とアポイントを取り，学修効果の向上に努めること。

◆授業の方法

学習指導委員による講義および講義内容に関連する歯科医師国家試験の臨床実地問題での演習，解説で構成されている。

学習指導委員はスライド等を用いて講義を行う。また，講義内容を補完するためにプリントを配布する。講義および復習を通じてプリントを整備し，知識の習熟を図ること。

臨床実地問題での演習により，講義で得た知識をどのように活用するかを知るとともに，解説を受けることで知識の習熟を図ること。

講義および演習に関する質問は授業時に随時受け付けるが，オフィスアワーも有効活用すること。

授業は関連する科目ごとに配置している（領域別に編成）。各科目の授業内容の繋がりを考え，系統立てて学修すること。

【実務経験】教科担当責任者を含む学習指導委員（臨床系科目教員）：在職している日本大学歯学部附属歯科病院診療科での経験および各講座において担当している授業経験を踏まえて，歯科医師国家試験の臨床実地問題に対応可能な臨床的知識を習得する場を提供したいと考えている。（症例演習）

◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	指定しない。			
参考書1	平成30年版歯科医師国家試験出題基準（厚生労働省監修）			
参考書2	最新版歯科医師国家試験問題集		指定しない。	
プリント配付				

◆DP・CP

DP1

コンピテンス：豊かな知識・教養に基づく高い倫理観

コンピテンシー：医の尊厳を理解し、法と倫理に基づいた医療を実践するために必要な豊かな教養と歯科医学の知識を修得できる。

DP2

コンピテンス：世界の現状を理解し、説明する力

コンピテンシー：国際社会の現状と背景を理解し、地域社会における医療・保健・福祉の役割が説明できる。

DP3

コンピテンス：論理的・批判的思考力

コンピテンシー：多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

DP4

コンピテンス：問題発見・解決力

コンピテンシー：自ら問題を発見し、その解決に必要な基本的歯科医学・医療の知識とスキルを修得できる。

DP5

コンピテンス：挑戦力

コンピテンシー：新たな課題の解決策を見出すために、基礎・臨床・社会医学等の知識を基に積極的に挑戦し続けることができる。

CP1

歯科医学と医療倫理の基礎的知識を修得し、社会人としての品格と医療人になるための自覚を養成する。

CP2

国内外の医療・保健・福祉の現状を理解し、基礎・臨床・社会医学の知識を基に、国際社会で活躍できる基本的能力を育成する。

CP3

幅広い教養と歯科医療に必要な体系的な知識を基に、論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を育成する。

CP4

歯科医学の基礎知識を体系的に修得し、臨床的な視点で問題を解決する力を養成する。

CP8

各学年における学修で得た歯科医学の知識、技術および省察力をもとに、歯科医師として生涯にわたり学習する姿勢を育成する。

◆準備学習(予習・復習)

事前に歯科医師国家試験出題基準を読み、臨床実地問題の出題基準を理解するとともに、歯科医師国家試験問題集を必ず学修しておくこと。

◆準備学習時間

授業時間の半分程度以上を充てて予習と復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

歯科基礎医学、歯科臨床医学および臨床実地科目。

◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1, 2		5.22	1 ～ 2	歯科放射線学国家試験臨床実地問題	歯科放射線学領域の臨床的知識を学修する。	松本 邦史 雨宮 俊彦	
3, 4		5.23	1 ～ 2	歯科放射線学国家試験臨床実地問題	歯科放射線学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	松本 邦史 雨宮 俊彦	
5, 6		5.28	1 ～ 2	口腔診断学国家試験臨床実地問題	口腔診断学領域の臨床的知識を学修する。	野間 昇	
7, 8		5.29	1 ～ 2	口腔診断学国家試験臨床実地問題	口腔診断学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	野間 昇	
9, 10		6.2	1 ～ 2	口腔外科学国家試験臨床実地問題	口腔外科学領域の臨床的知識を学修する。	白土 博司 篠塚 啓二	
11, 12		6.6	1 ～ 2	歯科麻酔学国家試験臨床実地問題	歯科麻酔学領域の臨床的知識を学修する。	関野 麗子	
13, 14		6.6	3 ～ 4	歯科麻酔学国家試験臨床実地問題	歯科麻酔学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	関野 麗子	
15, 16		6.8	1 ～ 2	口腔外科学国家試験臨床実地問題	口腔外科学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	篠塚 啓二 白土 博司	
17, 18		6.12	1 ～ 2	クラウンブリッジ学国家試験臨床実地問題	クラウンブリッジ学領域の臨床的知識を学修する。	小峰 太	
19, 20		6.13	1 ～ 2	クラウンブリッジ学国家試験臨床実地問題	クラウンブリッジ学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	小峰 太	

21 , 22	6.17	1 ～ 2	部分床義歯学国家試験臨床実地問題	部分床義歯学領域の臨床的知識を学修する。	大山 哲生 安田 裕康	
23 , 24	6.22	1 ～ 2	部分床義歯学国家試験臨床実地問題	部分床義歯学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	大山 哲生 安田 裕康	
25 , 26	6.23	1 ～ 2	全部床義歯学国家試験臨床実地問題	全部床義歯学領域の臨床的知識を学修する。	伊藤 智加 浦田 健太郎	
27 , 28	6.24	1 ～ 2	全部床義歯学国家試験臨床実地問題	全部床義歯学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	伊藤 智加 浦田 健太郎	
29 , 30	6.30	1 ～ 2	歯周病学国家試験臨床実地問題	歯周病学領域の臨床的知識を学修する。	蓮池 聡	
31 , 32	7.1	1 ～ 2	歯周病学国家試験臨床実地問題	歯周病学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	蓮池 聡	
33 , 34	7.4	1 ～ 2	歯内療法学国家試験臨床実地問題	歯内療法学領域の臨床的知識を学修する。	羽鳥 啓介	
35 , 36	7.6	1 ～ 2	歯内療法学国家試験臨床実地問題	歯内療法学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	羽鳥 啓介	
37 , 38	7.9	1 ～ 2	保存修復学国家試験臨床実地問題	保存修復学領域の臨床的知識を学修する。	黒川 弘康	
39 , 40	7.10	1 ～ 2	保存修復学国家試験臨床実地問題	保存修復学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	黒川 弘康	
41 , 42	7.14	1 ～ 2	歯科矯正学国家試験臨床実地問題	歯科矯正学領域の臨床的知識を学修する。	稲葉 瑞樹 鈴木 里奈	

43 , 44	7.14	3 ~ 4	歯科矯正学国家試験 臨床実地問題	歯科矯正学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	稲葉 瑞樹 鈴木 里奈	
45 , 46	7.17	1 ~ 2	小児歯科学国家試験 臨床実地問題	小児歯科学領域の臨床的知識を学修する。	武井 浩樹	
47 , 48	7.18	1 ~ 2	小児歯科学国家試験 臨床実地問題	小児歯科学領域の演習を行い、解説を受けることで臨床的知識を修得する。	武井 浩樹	
49 ,5 0, 51	7.27	4 ~ 6	症例演習試験	これまでに症例演習で学修した知識の深度を確認する。	今村 佳樹 林 誠	

担当グループ一覧表

グループ名	教員コード	教員名
症例演習試験担当者	1343	藤田 智史
	1166	小峰 太
	1179	黒川 弘康
	1204	林 誠
	1239	大山 哲生
	1308	今村 佳樹
	1321	野間 昇
	1552	伊藤 智加
	2016	鈴木 里奈
	2168	稲葉 瑞樹
	2208	関野 麗子
	2292	武井 浩樹
	2294	羽鳥 啓介
	2298	蓮池 聡
	2422	白土 博司
	2725	浦田 健太郎
	2848	篠塚 啓二
	2937	雨宮 俊彦
	2969	安田 裕康
	3280	松本 邦史

